


教えて!先生★プログラミングは楽しいものです



私たちは毎日、さまざまなプログラムに囲まれて生活しています。例えば携帯電話の中にもプログラムはあるんですよ。そうしたことに気が付くと「自分とは関係ない」と思っていたプログラミングが、実はとても身近なものだと分かってきます。「難しい」と決めつけずに、まず気軽にトライしてみましょう。別に将来の仕事にしなくてもいいんです。広く浅く構いません。ロボットをイメージ通りに動かす楽しさは、何よりも直感で分かります。プログラミングの体験を通して、皆さんの世界はさらに大きく広がるはずです。

東京都立産業技術高等専門学校 准教授 笠原美左和先生

わくわくするね! **プログラミングって面白い!** おもしろ


東京都立産業技術高等専門学校荒川キャンパスで、プログラミング体験にチャレンジ。取材前は「難しそう」「ちゃんとできるかな」とドキドキしていたジュニア記者も、プログラミングの楽しさに夢中になりました。




プログラミングってどういうもの?

今回、プログラミングについて教えてくれたのは、東京都立産業技術高等専門学校ロボット工学コースの笠原美左和先生。ずらりとパソコンが並ぶ教室で、まず最初にプログラミングについて説明を受けました。コンピューターが理解できる言葉をプログラムと言います。プログラムを使い、コンピューターに考えさせて、物事を判断させるためのルールを作るのがプログラミングです。

▲「プログラミングって何?」真剣な顔で、先生の話に耳を傾けるジュニア記者




プログラミング教室in中学校が開かれました

2月22日に原中学校、3月7日に諏訪台中学校で、大学の先生を迎えたプログラミング教室を実施。その様子を紹介します。

早稲田大学基幹理工学部の山中脩也先生が来校し、プログラミングの実習を行いました。「自分の名字を出力させる」「命令を繰り返す」などのプログラムを作成しました。パソコンに不慣れで戸惑う生徒もいる中、山中先生は優しく「どんどん失敗していいからね」「まずはやってみよう!」と声かけ。その言葉に押されて、生徒たちもパソコンと向き合いながら積極的に楽しんでいました。

▲親しみやすい雰囲気、生徒も気軽に質問していました

▲楽しい授業であっという間の2時間でした

▲優しくも自主性を重視して授業を進める山中先生

▶プログラムに間違いがあっても、どこがどう違うかわかりやすく教えてくれます







実際にプログラミングを理解するには、自分で体験するのが一番。そこでさっそくプログラミングで走る小さな車のロボットを動かすことになりました。

まずは、パソコンと車が接続されているかを確認。車のタッチセンサーに触れると音が鳴るように、パソコンでプログラムを作るとロボットに送ります。ジュニア記者は「パソコンから情報をダウンロードしたら、すぐ音が鳴ることにビックリした!」そうです。さらに音が繰り返すように、プログラムを作りました。

上手く動かせるかな

頑張ってプログラミングしてみよう!

自分らしいやり方で車庫入れに挑戦



プログラミングのコツをだんだんつかんできたジュニア記者。いよいよモーターを回して、車を走らせるためのプログラム作りに取り掛かります。ドキドキしながらボタンを押すと、車は見事に走り出しました。「機械を動かすのはもって大変かと思っただけど、意外に簡単で楽しいよ」とジュニア記者。車をカーブさせるプログラミングも覚えました。

最後の挑戦は、車庫入れ

▲「普段はあまりパソコンを使わないけど、やっていくうちにプログラミングが分かってきた!」一つずつ手順を踏めば、簡単にできます

▲初めてのプログラミング体験だけに、どうするか迷うことも。先生のアドバイスに「なるほど!」

みんな楽しそうね!

懐かしいあの日あの時 **思い出写真館**

No.37 1988年ごろの現・サンパール通り

3月26日(日)、サンパール通り沿いにゆいの森あらかわがオープン。2014年11月から工事が始まり、2年5か月もの期間を経て完成しました。写真は、ゆいの森あらかわの工事よりもっと前、1988年ごろのサンパール通り。荒川区民会館(現・サンパール荒川)方面を向いて、ゆいの森あらかわの玄関辺りです。これからも賑やかになりそうですね。



▲当時から生活幹線道路として交通量が多い通りでした

みんなのプログラミング大成功!

▲「一度もロボットにプログラムをダウンロードして、指示通り動くかどうか試します。「やった!うまく動いたよ!」

▲「終わりの時間ギリギリまで頑張って、みんな納得の行く仕上がりになりました」

思いっきり楽しめたよ!

障害物 障害物